

★8月15日は終戦記念日です。夏休みの間に、「戦争」と「平和」について考えてみよう！

『少年は戦場へ旅立った』 (Y933ポ)

ゲイリー・ポールセン/著

STORY 兵士に憧れ、年齢を偽って軍に入隊したチャーリー。しかし彼を待ち受けていたのは、想像を絶する程に苛酷な「戦場」だった・・・

画像あり

15歳で兵士になった・・・自ら戦場へ行くことを選んだ少年の物語

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

ベトナム戦争(1959-1975年)に志願して戦場へ飛び込んでいったチャーリー。戦地で直面する「戦い」と「死」がじわじわと彼の精神を蝕んでいく様がとてもリアル。

『戦争』を考える本

『いしぶみ〜広島二中一年生全滅の記録』

(Y210イ) 広島テレビ放送/編

STORY 昭和20年8月6日。広島に原子爆弾が落とされた。当時中学1年生だった広島中の生徒226人に、そのとき何が起きたのか？

画像あり

住んでいる町に爆弾が落ちた・・・

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

今から63年前。広島と長崎に原爆が落ちました。皆と同じ年頃の生徒達が迎った悲しい運命に、戦争の怖さ、命の大切さを感じて下さい。

BOOK 『私たちはいま、イラクにいます』

(Y367ア) シャーロット・アルデブロン/著

日本人のフォトジャーナリストが撮った写真と、この本が出版された2003年当時、13歳だったイラクの女の子の文章。「戦争」の中を生き抜くイラクの子どもたちの声に耳をすませてみよう。

画像あり

BOOK 『原爆の絵』 (Y319ケ)

NHK長崎放送局/編

画像あり

「ナガサキの祈り」と「ヒロシマの記憶」の2冊。被爆した人々の描いた戦争の絵は衝撃的！これが現実起きたことだなんて・・・

写真

BOOK 『子どもたちの戦争』

(Y367オ) マリア・オーセイミ/著

レバノン、モザンビーク、エルサルバドル・・・世界のどこかで起きている戦争。死と隣り合わせの毎日を送る子どもたちの生活って？

画像あり

BOOK 『無言館』にいらっしゃい

(Y210ク) 窪島 誠一郎/著

画像あり

無言館(ムゴンカン)は、戦死した画学生たちの絵が飾られている美術館。彼らが生前に描いた日常の絵からは「生きること」が溢れる程に伝わってきます。「命」の重みについて考えさせられますよ！

絵画

映画

VHS 『はだしのゲン』①②

(V778.3ハ1~2)

戦争で家族を亡くしながらも、たくましく生き延びていく少年ゲン。2階と児童の漫画コーナーに、漫画もあるよ★

画像あり

目でみる戦争